

**単機関研究用**

過去に当院で肝細胞癌のために血管造影下 CT を受けられた患者さんへ

**研究課題名：**低濃度造影剤と高濃度造影剤を用いた場合の肝細胞癌の栄養血管の同定率の検討 Comparison of the identification rate of feeding vessels in hepatocellular carcinoma between low- and high-concentration contrast media

**1. 研究の対象**

当院で2017年9月1日～2019年3月31日に肝細胞癌のために血管造影下 CT を受けた患者さんが対象となります。

**2. 研究目的・方法・期間**

**・研究目的、方法**

肝細胞癌の治療には、手術、局所凝固療法（針を刺して薬や電気を流して行う治療）、放射線療法、動脈塞栓術、薬物療法などがあります。動脈塞栓術は肝細胞癌を栄養する動脈の血流を遮断し、いわゆる兵糧攻めを行う治療法となります。癌を栄養する動脈を塞栓する際に、血管造影写真（2次元画像）を撮影し、血管解剖を確認し、栄養血管を同定していたのですが、CT（3次元画像）で評価する方がより正確に評価できることが報告されています。以前は高濃度の造影剤を用いて CT を撮影するとアーチファクトが多く、使用しづらかったのですが、CT 機器の改良により高濃度の造影剤を用いた撮影が可能となってきて、高濃度造影剤を用いることが栄養血管の描出能を改善することが分かってきました。しかし、低濃度造影剤を高濃度造影剤へ変更した場合に、栄養血管の同定率がどの程度改善するかは分かっておらず、改善率を評価することを目的とした研究となります。

すでに当院で検査されたデータを用いて評価します。追加で必要な検査はありません。

**・研究期間** 研究実施許可日 ～ 2025年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：カルテ番号（情報管理に使用）、年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、血液検査（アルブミン、総ビリルビン、PT 活性、血小板、尿素窒素、クレアチニン）、画像検査結果（CT、血管造影検査）、治療歴（治療内容、治療効果）、診断名

試料：なし

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院

担 当 者：放射線科 講師 江頭秀哲（研究責任者）

電話番号：0952-34-2309

#### 【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院の研究実施許可日より2025年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。